

地域女性活躍推進連携事業【宮城県】

地域の実情と課題

- ①女性の活躍推進に積極的に取り組む企業が県全体に広まっていない。
- ②育児・介護休業制度の理解不足が休業の利用を妨げる一因となっている。
- ③性別による固定的な観念が存在している。(ワーク・ライフ・バランスの推進)

事業の特徴

- 「みやぎの女性活躍促進連携会議」運営
経済団体、各種団体等15団体で構成される会議において、事業実施の審議や評価等を行う。
- 「みやぎの女性活躍促進サポーター」養成スタート事業(新規)
研修会を実施し、受講者をサポーターとして位置付け、事業主にとってより身近な方々から普及啓発を推進する。
- 「女性の活躍促進に向けた取組宣言の実施」
- 「女性人材リスト」の作成に向けた協議

事業の効果

- 「みやぎの女性活躍促進連携会議」において十分な協議及び情報交換ができた。また、主催行事内において「みやぎイクボス同盟」の設立式を参加企業と共に行う事ができた。その他後援名義等他団体との連携が広がった。
- 「みやぎの女性活躍促進サポーター」養成スタート事業において、年度目標人数30名に対し、25名の参加を得た。アンケートからも受講者の満足度は高かった。

目的・目標

女性の活躍による地域経済の活性化や多様な地域課題の解決に期待が高まっている中、経済団体や各主団体との連携のもと、県内のあらゆる地域で女性が活躍しやすい環境の整備を推進する。

連携団体

「みやぎの女性活躍促進連携会議」＜構成団体(五十音順)＞
一般社団法人宮城県経営者協会、公益財団法人せんだい男女共同参画財団、宮城県町村会、仙台経済同友会、仙台市、特定非営利活動法人イコールネット仙台、日本労働組合総連合会宮城県連合会、宮城県漁業協同組合、宮城県商工会議所連合会、宮城県商工会連合会、宮城県中小企業家同友会、宮城県中小企業団体中央会、宮城県農業協同組合中央会、宮城県、宮城労働局

今後の課題

- 「みやぎの女性活躍促進連携会議」の運営の他、他団体との連携など会議の活動に広がりを持つことができた。今後も、色々な単体等と連携・協力して女性活躍推進に向け、活動を大きく広げていきたい。
- 「みやぎの女性活躍促進サポーター」養成事業において、仙台市外の集客が振るわなかった。仙台市以外での女性活躍推進の気運を盛り上げていきたい。

事業の概要

「みやぎの女性活躍促進サポーター」養成スタート事業



みやぎの女性
活躍促進サポーター
養成研修会

～女性活躍促進リーダー企業を目指して～



みやぎの
女性活躍促進とは
女性一人一人が活躍し、
誰もが輝く活力にみちた
「宮城」を
目指しています。

女性活躍促進について
取組始める企業等に向けて
研修会を開催します。

社内リーダー育成の
一助になれば幸いです。

11/1(火)・24(木)

会場：株式会社ユーメディア
仙台市若林区土樋103番地

時間：14:00～17:00（13:30受付開始）

参加無料・要申込（詳しくは裏面を
ご覧ください）



「みやぎの女性活躍促進連携会議」主催行事での「みやぎイクボス同盟」設立式と「いきいき男女・にこにこ子育て応援企業宮城県知事表彰」